

# テレビラック

## 取扱説明書

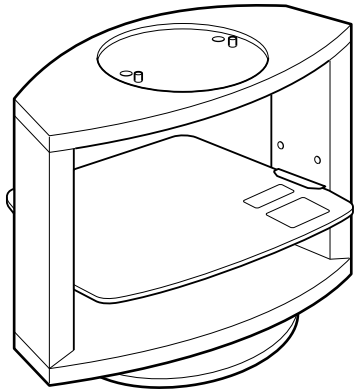
お買い上げいただきありがとうございます。



**警告** 安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

対応テレビ	KLV-21SR2
	KLV-23HR2



# SU-R210

Sony Corporation © 2003 Printed in Japan



**警告**



火災



感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・転倒**により**死亡や大けが**の原因となります。

載せる機器は、指定の質量を超えないようにする  
指定の質量を超えると、ガラス棚板が割れたりして、破片が飛び散り、けがの原因となることがあります。

傾いた床面に設置しない  
傾いた床面に設置すると、テレビラックが転倒したり、設置している機器が落下したりして、けがの原因となることがあります。

踏み台にしない  
倒れたり、落ちたり、ガラス棚板が割れたりして、けがの原因となることがあります。

過熱した鍋、湯沸しなど熱いものを置かない  
ガラス棚板が割れたりして、けがの原因となることがあります。また、テレビラックを傷める原因となります。

テレビを持って動かさない  
テレビラックを移動させるときは、テレビ本体を持たずにテレビラックを持って動かしてください。

ガラス棚板に強い衝撃を与えない  
テレビラックには強化処理を施したガラスを使用していますが、絶対割れないわけではありません。割れると、破片が飛び散りけがの原因となりますので下記のことをお守りください。

- 物をぶつける、先端のものがつた物を落とすなど、強い衝撃を与えない。
- 鋭利な物で傷をつけたり、ガラス棚板を突いたりしない。
- 収納機器を設置するときに、ガラス棚板の端面にぶつけない。
- 掃除機で床面をすべらせて、ガラス棚板の端面に当たらない。



**注意**

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

指定のテレビ機器以外のものを載せない  
・このテレビラックは指定のテレビ専用です。指定外のテレビや重い物を載せると、すべて落ちたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。  
・指定の機器以外のもの( 陶器や花瓶など )は置かないでください。

組み立ては、手順に従ってしっかり組み立てる  
ネジがゆるんでいたり抜けていると、テレビラックが歪み、テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。特に飛出防止クランパーはガラス棚板の飛出し防止のため確実に取り付けてください。

ガラス棚板に力をかけない  
組み立てるときや、収納機器を設置するときに、ガラス棚板に手をついて体重をかけたり、ドライバーなど硬いものを落としたりしないでください。ガラス棚板が割れて、けがの原因となることがあります。

指をはさまないように注意する  
ガラス棚板を取り付けるときは、ガラス棚板とテレビラックの隙間に指などをはさまないようにご注意ください。

固くて平らな床面に設置する  
設置場所は、固くて平らな床面にしてください。設置場所によってはテレビラックの変形や傾きが生じることがありますので、下記のことをお守りください。  
― 畳、じゅうたん、カーペットなどの上に置くときは板など固い物を敷く  
― 直射日光が当たる場所や、暖房器具のそばに置かない  
― 高温多湿の場所や屋外に置かない

収納機器を設置したまま動かさない  
機器を設置したまま、テレビラックを動かさないでください。ガラス棚板が割れたり機器が落下したりして、思わぬ事故の原因となります。

押ししたり引いたりしない  
テレビラックを動かすときは、押ししたり引いたりしないでください。ガラス棚板が落下してけがをしたり、金具が壊れたりする原因となります。

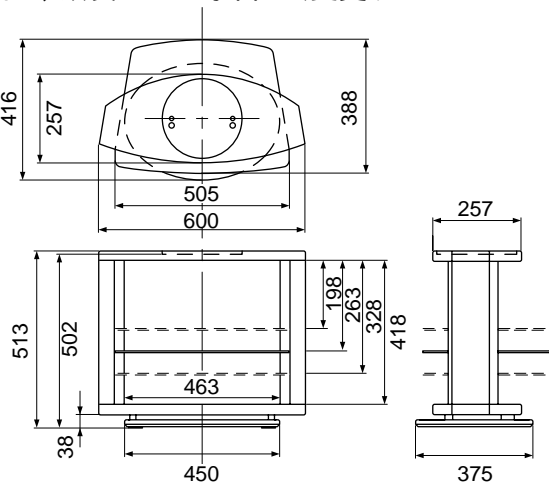
## 使用上のご注意

美しい状態でお使いいただくためときどき柔らかい布で、から拭きしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5～6倍に薄め、柔らかい布に含ませて軽く拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの化学薬品はテレビラックの仕上げを傷めることがありますので、使わないでください。

## 主な仕様

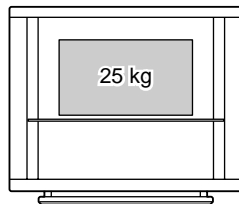
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

単位: mm  
質量: 約13 kg



### ガラス棚板の積載量について

ガラス棚板には、図に示す質量以上のものを載せないでください。ガラス棚板を破損する恐れがあります。



**警告**

**安全のために**

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかしまちがった使いかたをすると、火災・感電・転倒などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。

警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・転倒などにより死亡や大けがなどの人身事故につながるがあります。



**注意**

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号



火災



感電



禁止

テレビラックにテレビを載せた状態で、テレビにぶら下らない  
テレビが転倒して、大けが、死亡などの原因となります。



禁止



ガラス棚板の上に乗ったり、ガラス棚板の間に入って遊ばない  
お子様がガラス棚板の上に乗ったり、ガラス棚板の間に入って遊んだりすると、ガラス棚板が割れたり、テレビが倒れて、大けがや死亡の原因となります。



禁止



テレビや収納機器のコードをはさまないようにする

- テレビなどをテレビラックに載せるとき、電源コードをはさみこまないようにする。
- テレビラックを動かすとき、電源コードを踏まないようにする。コードに傷がついて火災や感電の原因となります。



禁止



● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>  
お客様ご相談センター  
● ナビダイヤル ..... 0570-00-3311  
(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)  
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311  
(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)  
● FAX ..... 0466-31-2595  
受付時間 : 月~金 9:00~20:00 土・日・祝日 9:00~17:00  
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35



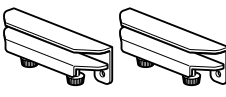
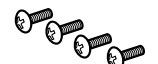
<http://www.sony.co.jp/>



この説明書は100%古紙再生紙を使用しています。

手順1：組み立てに必要な部品を確認する

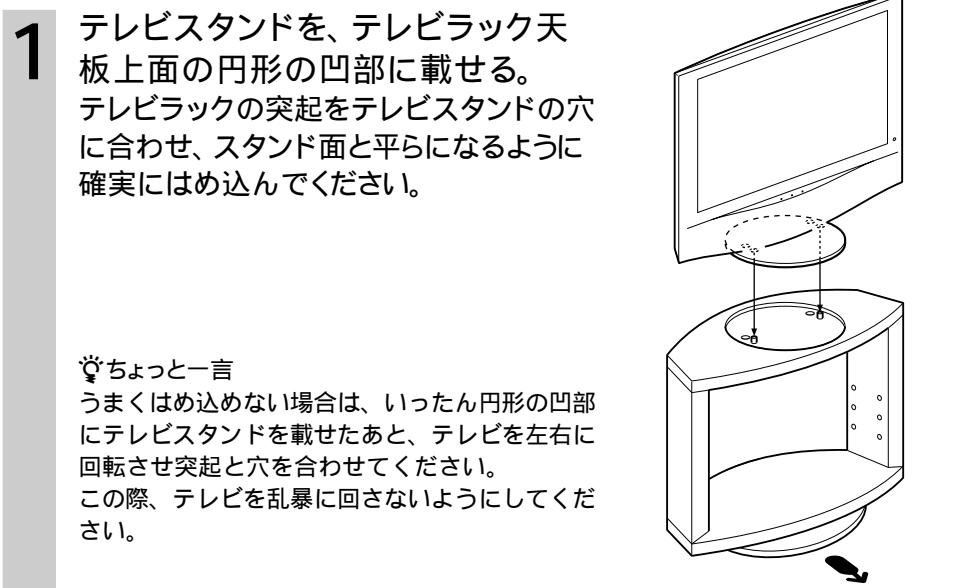
組み立てる前に⊕ドライバーをご用意ください。

名 称	数 量	名 称	数 量
テレビラック	1	ネジA 	2
		⊕ 4 × 30 mm	
		ワッシャー 	4
ガラス棚板	1	飛出防止クランパー (つまみネジ付き) 	2
		ネジB 	4
		⊕ 4 × 10 mm	

➡ 矢印は正面方向を示します。  
\*本文中のイラストは、KLV-23HRを例として使っています。

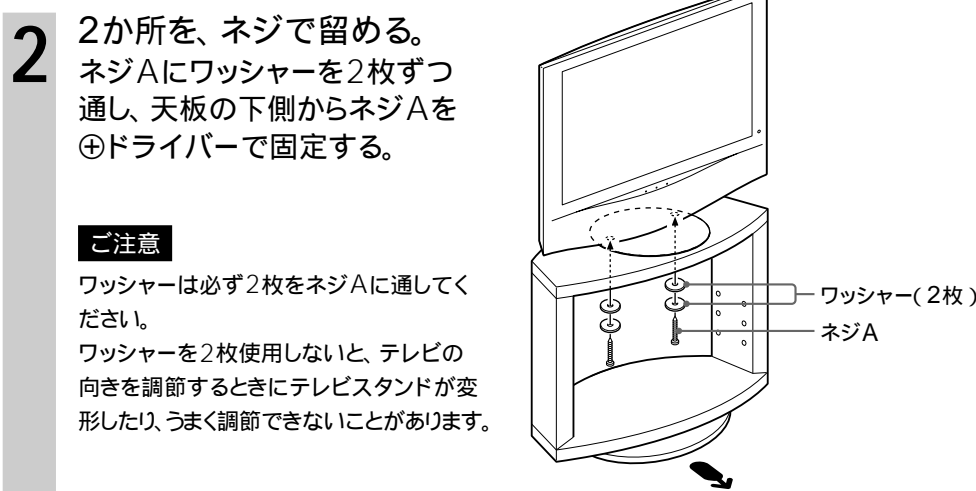
手順2：テレビを載せてネジで固定する

1 テレビスタンドを、テレビラック天板上面の円形の凹部に載せる。テレビラックの突起をテレビスタンドの穴に合わせ、スタンド面と平らになるように確実ににはめ込んでください。



💡ちょっと一言  
うまくはめ込めない場合は、いったん円形の凹部にテレビスタンドを載せたあと、テレビを左右に回転させ突起と穴を合わせてください。この際、テレビを乱暴に回さないようにしてください。

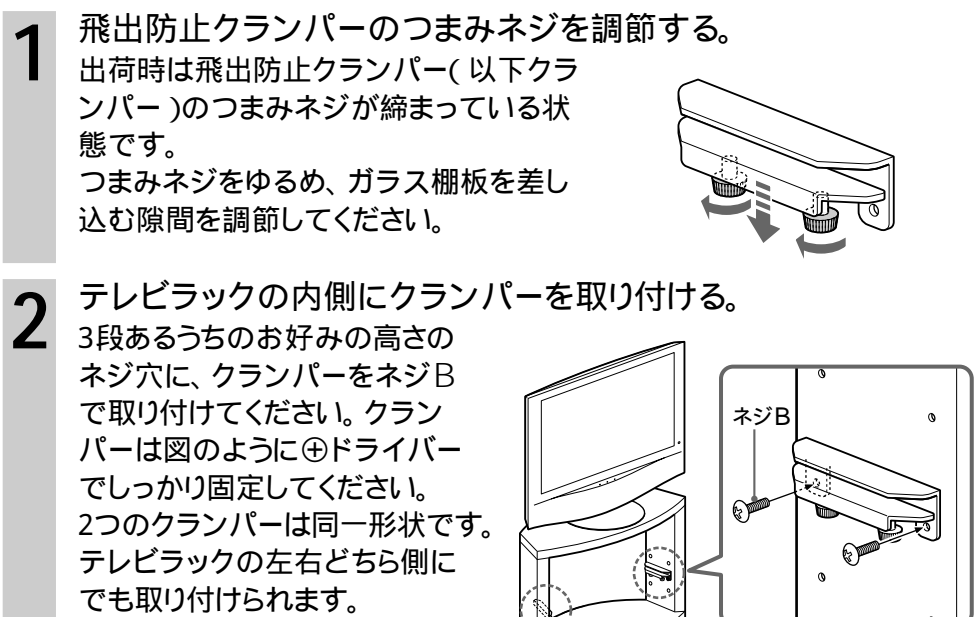
2 2か所を、ネジで留める。ネジAにワッシャーを2枚ずつ通し、天板の下側からネジAを⊕ドライバーで固定する。



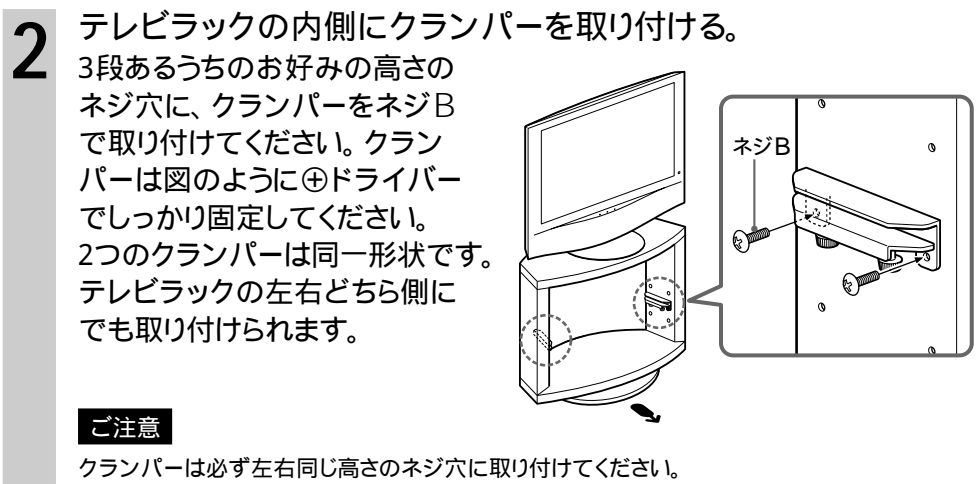
⚠️ ご注意  
ワッシャーは必ず2枚をネジAに通してください。ワッシャーを2枚使用しないと、テレビの向きを調節するときにテレビスタンドが変形したり、うまく調節できないことがあります。

手順3：飛出防止クランパーを取り付ける

1 飛出防止クランパーのつまみネジを調節する。出荷時は飛出防止クランパー(以下クランパー)のつまみネジが締まっている状態です。つまみネジをゆるめ、ガラス棚板を差し込む隙間を調節してください。



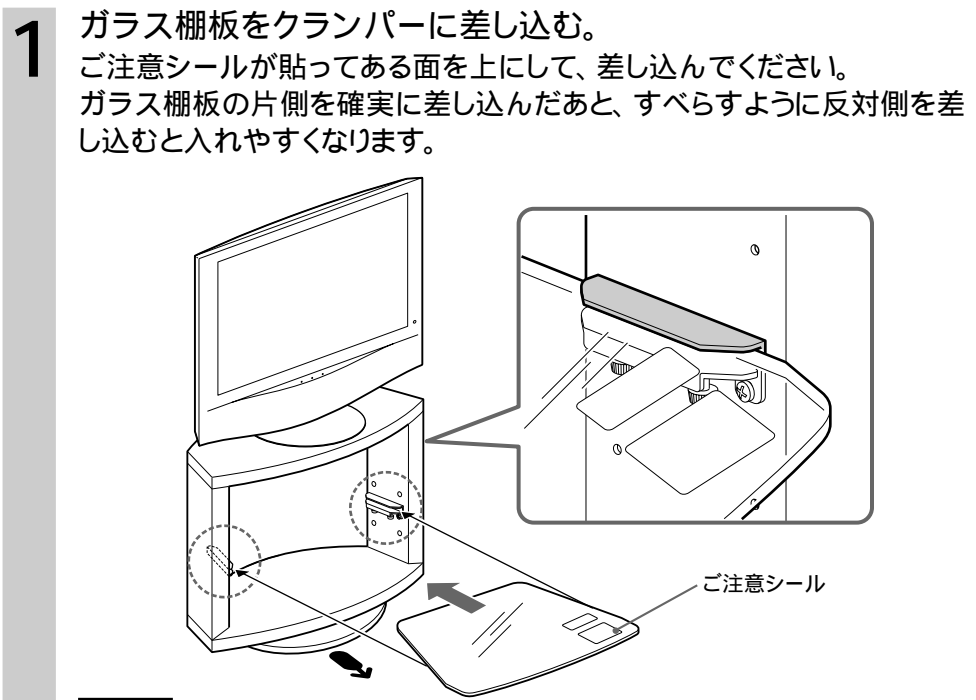
2 テレビラックの内側にクランパーを取り付ける。3段あるうちのお好みの高さのネジ穴に、クランパーをネジBで取り付けてください。クランパーは図のように⊕ドライバーでしっかり固定してください。2つのクランパーは同一形状です。テレビラックの左右どちら側にも取り付けられます。



⚠️ ご注意  
クランパーは必ず左右同じ高さのネジ穴に取り付けてください。

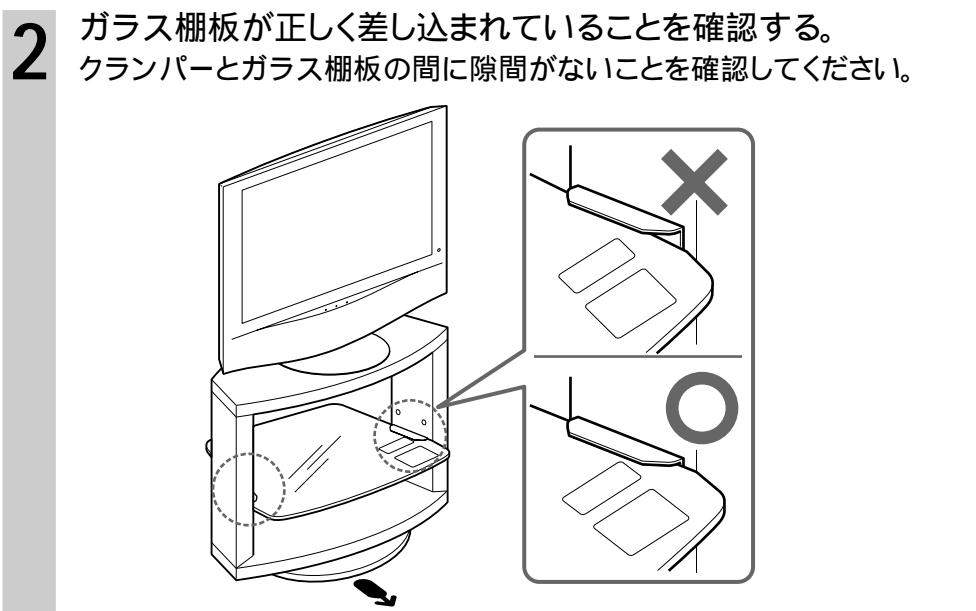
手順4：ガラス棚板を取り付ける

1 ガラス棚板をクランパーに差し込む。ご注意シールが貼ってある面を上にして、差し込んでください。ガラス棚板の片側を確実に差し込んだあと、すべらすように反対側を差し込むと入れやすくなります。

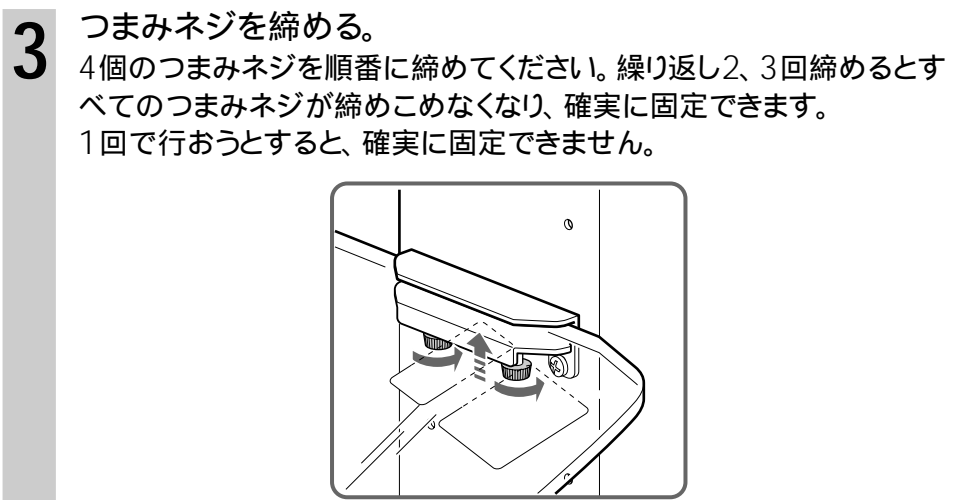


⚠️ ご注意  
• ガラス棚板を落とさないようにご注意ください。  
• ガラス棚板を載せるときには、ガラス棚板の上に手を置いたり、ガラス棚板の端を支柱やクランパーにぶつけないようにご注意ください。

2 ガラス棚板が正しく差し込まれていることを確認する。クランパーとガラス棚板の間に隙間がないことを確認してください。

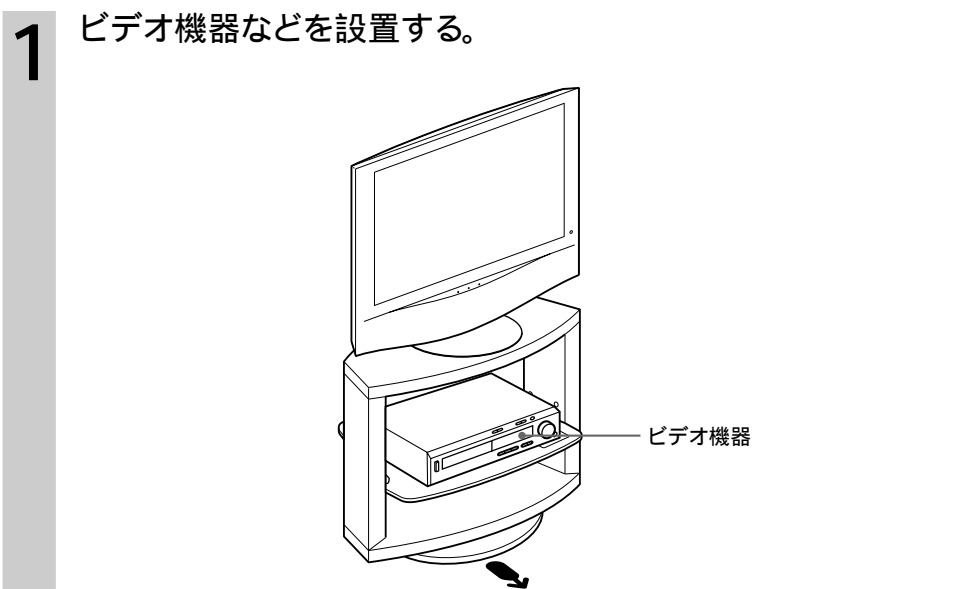


3 つまみネジを締める。4個のつまみネジを順番に締めてください。繰り返し2、3回締めるとすべてのつまみネジが締めこめなくなり、確実に固定できます。1回で行おうとすると、確実に固定できません。



手順5：ビデオ機器などを設置する

1 ビデオ機器などを設置する。



⚠️ ご注意  
• 収納機器の接続がすべて完了してから、電源コードをコンセントにつないでください。  
• 設置の際に、ガラス棚板が壁などにぶつからないようにしてください。

